



クラブ会報

月間スピーチ⑧

第 38 回例会 (通算第 615 回)



事務局：福島県福島市天神町 13-5 アンビックス 5 201 号 TEL:024-525-2331 FAX:024-525-2332

WEB サイト：http://www.fukushima21rc.jp/ E-mail：f21rc@fukushima21rc.jp

☆会報・雑誌・広報委員会 委員長：松本和彦 委員：粕谷悦功 藤野圭史 樋口静克

< 2013-2014 年度 > 会長：阿部 正美 幹事：伊藤 淳一

THE FOUR-WAY TEST

四つのテスト

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

【日付】4月10日(木)

【場所】サンパレス福島

【開会点鐘】18時30分

【出席報告】

会員数：54名

出席数：26名

出席率：49.06%

長期欠席者：1名

出席免除者：5名

【会報発行】

第 2530 地区県北第一分区

福島 21 ロータリークラブ

委員会報告

■財団 BOX

18,000 円

■スマイリング BOX

29,000 円

■米山 BOX

18,000 円

会長あいさつ

会長：阿部 正美

本日の例会は、月間スピーチで会報・雑誌・広報委員会の担当となっております。毎回会報の作成、ロータリーの友の読みどころなど、大変ご苦勞をかけている委員会です。今日のスピーチも大変だったと思いますが後程よろしくお願ひします。来週は観桜会で親睦例会となっておりますので、家族の皆さん、会社の皆さん多くの参加を期待していますのでよろしくお願ひします。来月は、いよいよ「ミニSLで福島の子供たちに笑顔を」が行われます。わがクラブの実行委員会も立ち上げましたので会員の皆さんのご協力よろしくお願ひします。



「ミニSLプロジェクト」ご協力のお願ひ 東京日本橋東ロータリークラブ松井 一郎様

昨年は、当クラブのプロジェクトに福島 21RC さん・福島南 RC さんにご協力頂きまして大変有難うございました。今年も来月 24.25 日に福島市十六沼公園にて、SL の線路 300m の楕円形にて開催させていただきますので、ご協力宜しくお願ひ致します。



2014-15 年度青少年交換留学生予定者 桜の聖母学院高等学校 2 学年 福地加子さん

皆様、御機嫌様、私は福島 21RC さんから派遣させて頂き、アメリカのオハイヨ州に参ります。今回を機会にたくさんの友達をつくり、コミュニケーション力を高めたいと思いますので、どうぞ宜しくお願ひします。



出席報告



次年度クラブ幹事予定者研修会参加報告：次年度幹事

甚野 理亮会員 4月5日ホテル辰巳屋で、参加者14名にて開催されました。阿久津肇パストがバナーの作成したテキストにて行われ、これから幹事を務めるために一生懸命勉強して参ります。



職業奉仕委員会セミナー参加報告：次年度職業奉仕委員長

菱沼 勝秋会員 4月5日郡山の南東北卸センターにて、開催されました。職業奉仕とはどんなことかを外のクラブの事例が紹介され聞いて参りました。詳細資料は事務局へ届けておきます。

月間スピーチ⑧：クラブ会報・雑誌・広報委員会 松本和彦委員長

『ロータリーの友』の基礎知識

ロータリーの機関誌 『ロータリーの友』は、国際ロータリー(RI)の認可を受け、ロータリー・ワールド・マガジン・プレスの一員として発行されているロータリーの地域雑誌です。地域雑誌としての『友』は、ロータリアンがロータリー・ライフを深めるためにも、またクラブがRIと直結しているという認識のためにも必要な媒体である。会員は印刷媒体と電子媒体のいずれかを選択して購読することができる。



ロータリーの友委員会の願い ロータリアン一人ひとりのためのロータリーについての広がりや深まりのための、いわばロータリー活動の視点からのおもしろさの有無です。

広報誌ではなく情報誌 ロータリアン以外の方々を対象にしては編集されていません。基本的にはロータリアンのための機関・情報誌です。世界や日本におけるロータリーの状況やロータリー活動について、日本全国のロータリアンが情報や思いを共有できるような編集を心がけています。「広報」については広報誌『ROTARY 世界と日本』や『ROTARY あなたも新しい風に』

ロータリアンの公開討論の場 ロータリアンとしての意見や経験談、職業上の知識などを掲載して、ロータリアン同士が堂々と議論し、交流を図る「広場という空間」を提供します。『友』誌の縦組みのページがそれです。効率よくロータリー情報を得ることができ、多くのメンバーの意見や経験を見たり読んだりすることができる、ロータリアン共有の宝物です。

『ロータリーの友』の変遷 1952(昭和27)年4月25日、大阪市で開かれた地区大会にて、日本が二つの地区に分割されることが決定。2地区になってからも連絡を緊密にするための共通の機関誌の創刊が企画されました。第2回の準備会にて、1.編集委員は合議制とする。2.東京にて発行する。3.定価50円とするが、広告をとって100円の内容のある雑誌とする。4.名称は「ロータリーの友」とする。5.横書きとする(横書き、縦書きで意見が分かれ、各クラブの意向をうかがうため一般投票を行ったところ、2対1の割合で横書きが採用されることになった)。6.創刊は1953年1月号とする。

『ロータリーの友』の名前 名前の由来は、『主婦の友』からヒントを得たと述べています。

あなたの原稿が『友』誌に確実に載るコツ 皆さまが送ってくださった原稿が掲載される。その一番の決め手は何でしょうか。自分たちのクラブや、その活動について伝えるには何が必要かを考えながら原稿を書いてください。ただ自分が言いたいことを書くのではなく、相手が知りたいと思うことや知って役に立つのは何なのかをよく考えて「実際にやってみて、こんなことも工夫すればよかった」など、ほかのクラブの方々の参考になるようなポイントを入れる。投稿規定では、実施後、1か月以内にお送りいただくようお願いしています。

【本日のお客様】

松井 一郎様(東京日本橋東ロータリークラブ)

福地 加子さん(2014-15年度青少年交換留学生 桜の聖母学院高等学校2年)

【ご寄付者とBOXメッセージ】

■スマイルボックス寄付者■

日本橋東の松井さんをお迎えて 水野博光 誕生祝いより 野崎正広

阿部正美 伊藤淳一 宗形守敏 三瓶善明 佐々木廣充 野崎正広 木村幸二 松本和彦

今泉睦 宍戸和則 長谷川玲子 橋内美智夫

■財団ボックス寄付者■

阿部正美 伊藤淳一 佐藤信博 水野博光 佐々木廣充 小林利光 長谷川玲子

■米山記念奨学会寄付者■ 阿部正美 伊藤淳一 宗形守敏 佐藤信博 水野博光 菅藤裕之 長谷川玲子



【本日のプログラム】

1. 開会点鐘
2. RC ソング斉唱
「我等の生業」
3. 四つのテスト唱和
4. お客様紹介と
会長あいさつ
5. 2014-15年度青少年
交換留学生予定者
あいさつ
6. 次年度クラブ幹事予
定者研修会参加報告
7. 職業奉仕委員会
セミナー参加報告
8. 幹事報告
9. 委員会報告
「お食事をどうぞ」
10. 月間スピーチ⑧
11. 閉会点鐘

【プログラム実施予定】

- 4月10日(木)
月間スピーチ⑧
17日(木)
観桜会
24日(木)
クラブ協議会③
- 5月1日(木)
休会(5)GW
8日(木)
会員スピーチ⑨
15日(木)
ガバナー補佐訪問⑤